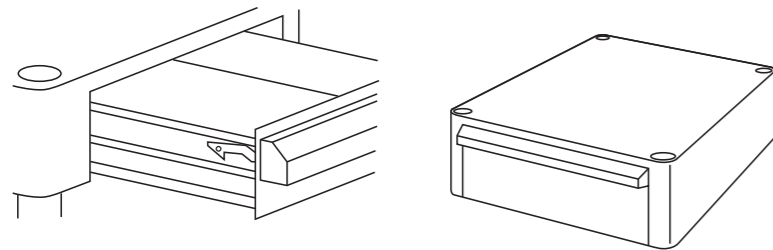


CSパールワゴン キャビネット・仕切板セット

取扱説明書

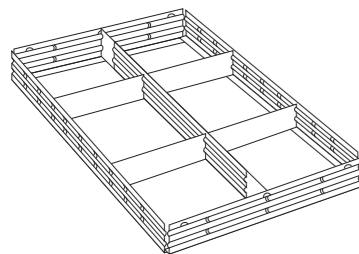
この度はサカエ製品をお買い上げくださりましてありがとうございます。
この説明書は、この製品の取付方法について記載しています。ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、この製品を末長くご使用いただくために、この説明書は大切に保存してください。
尚、弊社では安全な製品作りを常に心がけておりますが、ご不明な点がございましたら、下記のお客相談室までご連絡ください。



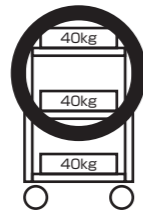
〔ご使用前に必ずお読み下さい〕

■均等耐荷重（等分布耐荷重）

下記イラストは均等耐荷重が1台当り120kgの場合
(お買い上げの商品によって耐荷重、棚板の枚数が異なりますのでご注意ください)



ツールワゴン1台当りの均等耐荷重を
棚板の枚数で割った重量を上限に
各段均等にお載せ下さい。
例) 均等耐荷重120kgのワゴン
棚板3段仕様の場合は
均等耐荷重120kg÷3枚=40kg
1段当り40kgを上限に
各段へ均等にお載せ下さい



均等耐荷重内であつてもかたよった積載をしますと転倒の恐れがありますのでおやめください。

サカエ

大阪市城東区成育5丁目22-9

フリーダイヤル
お客様相談室 0120-575101

△安全上のご注意

1. 製品の等分布耐荷重(全体に均等に物を置いた場合)は、

軽量タイプ	基本体	棚板2段仕様	100kg	
	天板付	棚板3~5段仕様	150kg	
	取手Uタイプ		150kg	
			150kg	
中量タイプ	基本体	H880 棚板2段仕様	100kg	
		H600 棚板2段仕様	150kg	
		棚板3~5段仕様	150kg	
	ダブルストッパー仕様			150kg
		引出し付(H600)	引出し1個 棚板1枚付	140kg
			引出し1個 棚板2枚付	130kg
	引出し2個 棚板1枚付		120kg	
	引出し付(H740,880共通)	引出し2個 棚板2枚付	120kg	
		引出し1個 棚板2枚付	140kg	
		引出し1個 棚板3枚付	130kg	
	引出し付(H880)	引出し2個 棚板2枚付	120kg	
		引出し3個 棚板2枚付	100kg	
		引出し4個 棚板1枚付	100kg	
	天板付	天板付		150kg
		天板・引出し付	引出し1個 棚板2枚付	130kg
			引出し2個 棚板2枚付	130kg
引出し3個 棚板1枚付			120kg	
スライド棚付 ※			140kg	
フットブレーキ付 ※			150kg	
フロアストッパー付 ※			150kg	
高さ調整タイプ(下部昇降) ※			75kg	
高さ調整タイプ(上部昇降) ※		天板付含む	140kg	
上部パンチングパネル付 ※			150kg	
側面パンチングパネル付		150kg		
側面全面パンチングパネル付 ※		150kg		
コボレ止め付		100kg		
固定式	棚板2段仕様	150kg		
	棚板3~5段仕様	200kg		
重量タイプ			400kg	

※印は他の部品にも取扱説明書が入っていますので併せてご参照ください。

引出しの等分布耐荷重(引出し全面に均等に物を置いた場合)は、
25kg/段〔※安全荷重は5kg〕

※安全荷重について…無負荷の状態ですべて引出し等可動部を1段最大に引き出し、その前端に集中荷重をかけた際、転倒をしない重さの合計をあらわします。(通常は均等に荷重をおかけください。)

- 耐荷重以上の荷物を置かないで下さい。ワゴンが傾いたり、棚板が曲がったりして危険です。
- かたよった収納はしないで下さい。
- スライド棚・引出しに物を載せたまま2つ以上引出さないで下さい。また、スライド棚・引出しに物を載せたまま引出さないで下さい。バランスを失い、ワゴンが転倒する恐れがあります。安全荷重を設けていますが、安全に関わらず使用時は必ず均等に荷重をおかけ下さい。
- ※均等耐荷重及び積載方法は左記〔ご使用前に必ずお読み下さい〕をご参照下さい。
- 床面ジュータン、悪路、段差の有る所では使用しないで下さい。つまづき、キャスターの破損、転倒の恐れがあります。
- 製品の上に腰を掛ける行為、乗る行為は絶対にしないで下さい。転倒や転落の原因になります。
- 引出し付製品の引出しはゆっくりと引いて下さい。引出しを強く引きますとストッパー破損の原因になり、抜け落ちる恐れがあります。また転倒の恐れもありますので絶対におやめ下さい。
- 引出し付製品の引出しを引いたまま上から強く押し下したり、重い物を置いたり、踏み台として使用しないで下さい。故障や事故の原因となります。
- 可動部(キャスター、引き出しなど)の隙間に指を入れますと、指をはさむ恐れがありますので絶対に入れないで下さい。
- 引出し付製品の引出しを出した状態で移動しないで下さい。転倒や破損の原因となります。

◆使用上のご注意

- この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかる所では、故障やサビの原因となりますので使用しないで下さい。

- 直射日光の当たる所や温度・湿度の著しい所での使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。
- 製品の上にハンダゴテ等、高温になった機具類、熱い湯のみや加熱したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。変色や変形、事故や火災の原因となります。
- 製品を水に濡れたまましておきますとサビの原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
- 特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
- 製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

通常は乾いたやわらかい布でから拭きして下さい。

汚れが著しい場合は、次の1~3の手順を守って汚れを落として下さい。

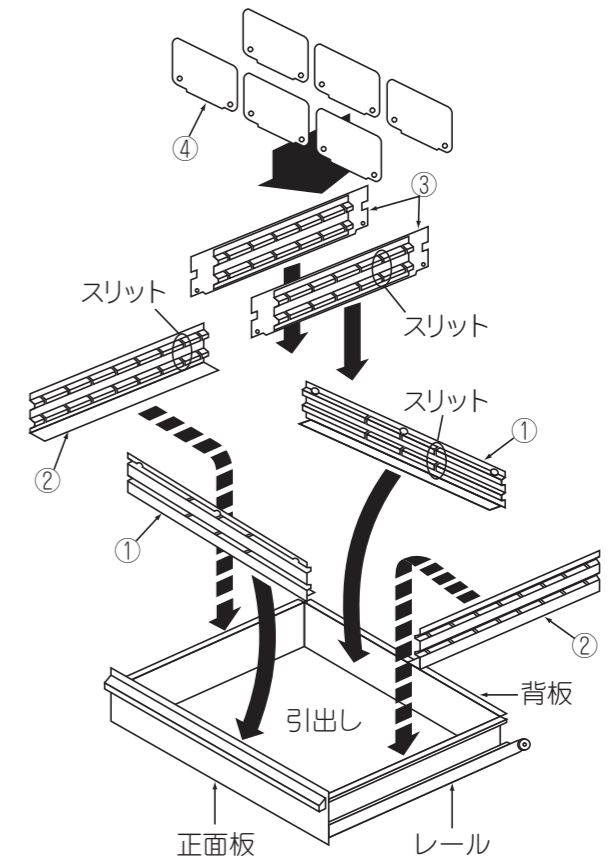
- 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。
- 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
- 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取って下さい。

※汚れが落ちない場合は、1~3の作業を繰り返し行って下さい。

※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。使用しますと表面材の損傷の原因となります。

【仕切板セットの組立て方法】

- 引出しのレール側(内側面)に②ジャバラ(2)を置きます。
- 次に正面板・背板(内側)に①ジャバラ(1)を置き、③パーティションを任意の位置で①ジャバラ(1)をスリットに差し込んで下さい。
- 最後に④デバイダーを任意の位置で②ジャバラ(2)、③パーティションのスリットに差し込んで下さい。



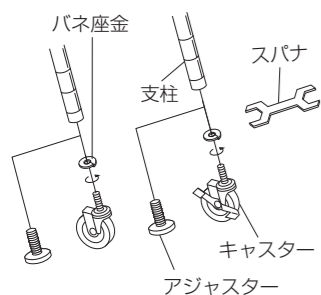
番号	商品名	数量			
		PMR-ASK	PMR-ASK I	PKR-ASK	PKR-ASK I
1	ジャバラ(1)	2	2	2	2
2	ジャバラ(2)	2	2	2	2
3	パーティション	2	2	2	2
4	デバイダー	6	6	6	6

組立て方法

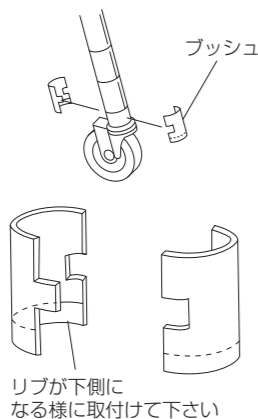
※組立てる前に、棚板の向き(└or┘)および中棚の位置はあらかじめ決めておいて下さい。 ※センターカバーは機種により余る場合が有ります。
 ※棚板等を叩き込む際は、そえ木か布などをあてて下さい。

CSパールワゴン引出し付

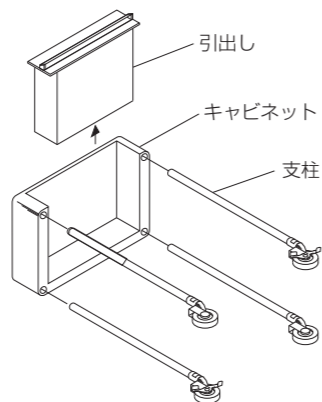
①支柱にキャスター、バネ座金をそれぞれはすれないように取り付けて下さい。固定型の場合は、支柱にアジャスターをはすれないように取り付けて下さい。



②支柱の最下部の溝に、プッシュを図のように合わせて、はすれないように取り付けて下さい。

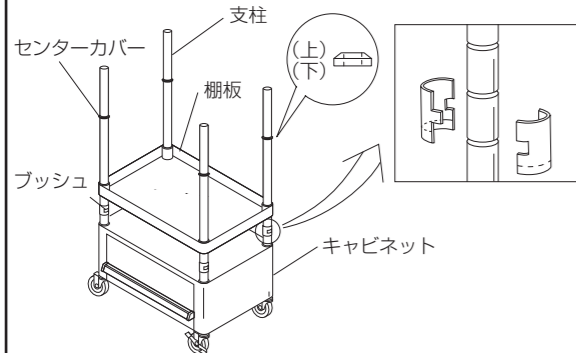


③キャビネットの引出しを抜いて横に立て、キャビネットの四隅のパイプに支柱をそれぞれ差し込んで下さい。(キャスターのストッパーが常に右側にくるよう対角に取り付けて下さい。)

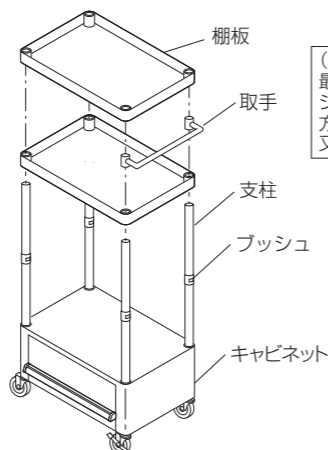


※引出しの取付位置に関しては右記を参照して下さい。

④本体を起し、キャビネットを樹脂ハンマー又は木槌で叩き込んで下さい。キャビネットからすぐ上の支柱の溝にプッシュを取り付けて棚板をはめ込み樹脂ハンマー又は木槌で軽く叩き込んで下さい。(ニューパールワゴン引出し付付属の棚板のみ)センターカバーを(上・下)向きを確認してから支柱に落とし込んで下さい。



⑤棚板を支柱の上方から差し込み、樹脂ハンマー又は木槌で軽く叩き込んで下さい。引き続き、同じ要領で棚板を取り付けて下さい。(注)最上段の棚板以外は棚板セット毎にセンターカバーを支柱に落とし込みます。



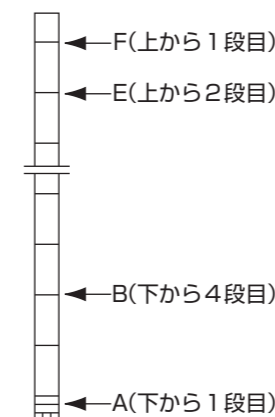
(取手取付方法)
 最上段の棚板をセットされる前に、プッシュを任意の位置にセットし、支柱上方から取手を差し込み、樹脂ハンマー又は木槌で軽く叩き込んでください。

上部棚取付時の注意
 深さ50ミリの棚は、プッシュを一番上の溝に取り付けて下さい。

◆キャビネット・棚板取付位置

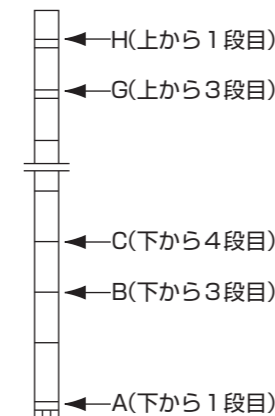
【H600タイプ】

- 最下段に棚板をセットする場合
プッシュ取付位置…A
- 最下段に深引出しをセットする場合
プッシュ取付位置…B
- 最上段に浅引出しをセットする場合
プッシュ取付位置…F
- 最上段に棚板をセットし、そのすぐ下に浅引出しをセットする場合
浅引出しのプッシュ取付位置…E
棚板のプッシュ取付位置…F

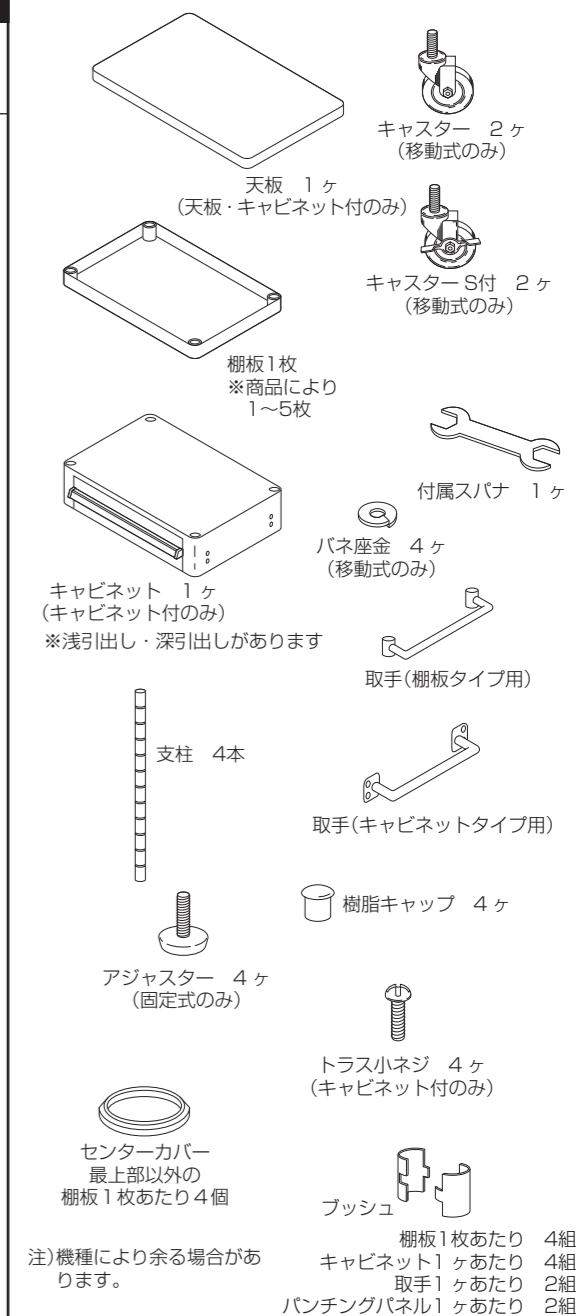


【H740・H880タイプ】

- 最下段に棚板をセットする場合
プッシュ取付位置…A
- 最下段に浅引出しをセットする場合
プッシュ取付位置…B
- 最下段に深引出しをセットする場合
プッシュ取付位置…C
- 最上段に浅引出しをセットする場合
プッシュ取付位置…H
- 最上段に棚板をセットし、そのすぐ下に浅引出しをセットする場合
浅引出しのプッシュ取付位置…G
棚板のプッシュ取付位置…H

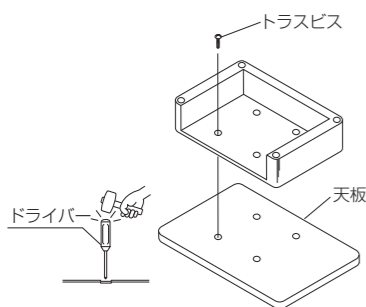


部品明細

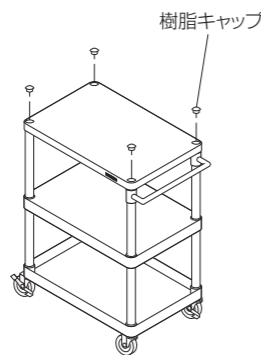


ニューパールワゴン天板取付方法

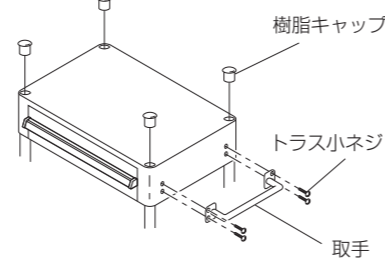
ニューパールワゴン引出し付①～⑤組立後、キャビネットの引出しを抜いて、上面のロックアウト4ヶ所を④ドライバーを使い、樹脂ハンマーで軽く叩き穴をあけて下さい。天板を裏面にしてキャビネットを置き、トラスビスで締め付けて下さい。その後、⑥の要領で取り付けて下さい。



⑥支柱に樹脂キャップを樹脂ハンマー又は木槌で軽くたたき込み、はすれないように取り付けて下さい。



浅引き出し付商品の場合はキャビネットを⑤と同じ要領で取り付ます。取手をトラス小ネジで取り付けて下さい。支柱に樹脂キャップを樹脂ハンマー又は木槌で軽く叩き込み取り付けて下さい。



【全機種共通】

- 浅引出し又は深引出しのすぐ上に棚板をセットする場合
プッシュ位置…I
- 浅引出し又は深引出しのすぐ上に浅引出しをセットする場合
プッシュ位置…J
- 中間部に棚板をセットする場合
お好みの位置にプッシュをセットして下さい。

